

令和2年度 入札監視委員会議事概要

沖縄防衛局

開催日及び場所	令和2年10月9日(金) 於：航空自衛隊那覇基地
委員	矢吹 哲哉 (委員長：琉球大学名誉教授) 堤 純一郎 (委員長代理：琉球大学名誉教授) 仲里 豪 (弁護士) 原田 泰人 (公認会計士) (五十音順) 山城 勝 (元沖縄県経営者協会常務理事)

I 沖縄防衛局が発注する建設工事等に関する審議

審議対象機関	沖縄防衛局
審議対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和2年6月30日
審議対象件数	18件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数	3件	(審議概要)
建設工事	一般競争 1件 指名競争 0件 随意契約 1件	・対象期間における契約状況について報告 ・審議対象案件における工事・業務概要、競争参加資格の設定及び落札者決定の経緯等について説明
建設コンサルタント業務等	1件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【契約状況について】 ○ 特に意見なし。 【前回委員会の再説明】 随意契約 牧補(R元)工場新設機械追加工事 前回内容： ○ 前工事と後工事の関連性が複雑なため、次回の委員会で前工事の契約内容と後工事との関連性について、整理して説明されたい。	○ 本工事は、国道の拡幅に影響のある既存工場を基地内に移設整備するものである。 平成29年度に「牧補(H29)工場新設機械工事(以下、「前工事」という。)を一般競争入札で発注したが、詳細設計の際に規模が増え、かつ、機器能力がアップした。

このことにより、当初想定できなかった増額が必要となり、平成29年度予算で可能な範囲までを施工した上で、不足部分については、令和元年度予算により、後工事として新規発注を行うこととした。

期限内に完成させるためには、現に契約履行中の受注者に履行させることが有利であったことに加え、米側との調整が円滑であること、技術者や作業員の入門手続きを再度行う必要がないことなどから工期を短縮できる前工事受注者と、会計法第29条の3第4項に基づき、随意契約を締結したところである。

【抽出事案について】

● 工 事

一般競争入札方式

嘉手納（2）家族住宅（50

8）新設土木工事

○ 入札参加申請者が23者もあり、多くの業者が関心をもっていたと見受けられるが何故か。

他方、辞退や無効も多く見受けられるが何故か。

○ 申請者が多かった理由としては、昨年度に同様な工事を公告した際に、申請者が3者と少なかったことから、参加条件である総合審査数値の範囲を広げたことや入札公告の時期が年度の早い時期であったことによるものではないかと考えられる。

また、辞退については、聞き取りできた参加者からの回答では、他工事の落札により、本工事に専任の技術者を配置することが不可能になったためとのことであった。

無効については、調査基準価格を下回った参加者が、調査に必要なヒアリングや資料の提出を断ったため、入札を無効としたものである。

随意契約方式

ホワイトビーチ（2）汚水処理施設（445）新設追加工事

○ 随意契約について、予算決算及び会計令（以下、「予決令」という。）第102条の4第3号に該当するとの説明であるが、今回は、契約の性

○ 契約の性質若しくは目的が競争を許さない場合と判断している。

汚水処理施設には各社それぞれの技術的特徴があり、施工方

	<p>質若しくは目的が競争を許さない場合と緊急の必要により競争に付することができない場合のどちらに該当するとの認識か。</p> <p>●業務 一般競争入札方式 コートニー（２）ユーティリティ（０６０９）測量調査</p> <p>○ 参加資格について、格付をBのみでなくCも含め募集し、結果的にCのランクの業者が落札されているが、これが今回の低入札に影響したとか、品質の低下につながったとかはないか。</p> <p>○ 落札業者は過去にも入札に参加したことや契約をしたことがあるのか。</p> <p>○ 測量業務に関しては、全体的に落札率が低い傾向が見受けられるが、予定価格の算出方法について、見直しの検討はされないのか。</p>	<p>法により設計内容が大きく変わることから、平成２７年度発注の前工事は、設計と施工を一括で発注する設計施工一括発注方式を採用した。</p> <p>そのため、前工事を受注した業者でないと、今回の後工事の施工が不可能であるという特殊性がある。</p> <p>よって、予決令第１０２条の４第３号の契約の性質若しくは目的が競争を許さない場合として、随意契約を行ったものである。</p> <p>○ 入札価格に影響があったかは一概にはわからない。 また、本業務は現在履行中であるが、品質に問題があるという話はない。 引き続き注視して参りたい。</p> <p>○ 近年、複数の契約実績があり、品質も問題なかった。</p> <p>○ 測量業務における予定価格の基礎となる積算価格については、国交省の積算基準を適用しており、問題ないと考えている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>・なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について

<p>談 合 疑 義 件 数</p>		<p>0 件</p>	<p>(審議概要)</p>
<p>工</p>	<p>談 合 情 報</p>	<p>0 件</p>	
<p>事</p>	<p>点 検 結 果 疑 義</p>	<p>0 件</p>	
<p>業</p>	<p>談 合 情 報</p>	<p>0 件</p>	
<p>務</p>	<p>点 検 結 果 疑 義</p>	<p>0 件</p>	

○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問		回 答		
委員会による意見の具申又は勧告の内容					
3. 入札結果の事後的・分析結果について					
審 議 概 要					
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問		回 答		
委員会による意見の具申又は勧告の内容					
4. 再苦情処理（再説明請求回答）					
再苦情申立件数 （再説明請求件数）		総件数	0件	（備考）	
建設 工事	一般競争（政府調達協定対象外）		0件		
	指 名 競 争		0件		
	随 意 契 約		0件		
建設コンサルタント業務等※			0件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）		申立日	件 名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する	意見・質問		回 答		

回答等		
委員会による意見の具申又は勧告の内容		

I 航空自衛隊が発注する建設工事等に関する審議

審議対象機関	航空自衛隊		
審議対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
審議対象件数	19件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数	2件	（審議概要） ・調達の概要、競争参加資格の設定及び落札者決定の経緯について	
建設工事	一般競争		2件
	指名競争		0件
	随意契約		0件
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問	一般競争入札 （30）#541他防水改修工事 ○ 参加業者が入札時点で、本工事が1者応札だということを知り得るものなのか。 空調機更新工事 ○ 空調機は一般的な家電製品か。	○ 知り得ないです。 ○ 一般的なカタログ製品です。	
○それに対する回答等			

I 航空自衛隊が発注する建設工事等に関する審議

審議対象機関	航空自衛隊	
審議対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日	
審議対象件数	22件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		

抽出件数		2件	(審議概要)
建設工事	一般競争	1件	・調達の概要、競争参加資格の設定及び落札者決定の経緯について
	指名競争	0件	
	随意契約	1件	
		意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		一般競争入札 # 102 他建具等改修工事 ○ 建具関係の改修ということだが、改修前と同程度のものを設置するのか。 随意契約 放送装置取替工事 ○ 何故、随意契約なのか。 ○ 随意契約における辞退とは。 ○ 予定価格作成のための見積りを取ってから、改めて契約業者を決めるために見積り合わせを行ったということか。	○ そのとおりです。 ○ 予定価格が250万円以下の工事のため、少額随契となっております。 ○ 見積りの提出を依頼したが、応じてもらえなかったものです。 ○ そのとおりです。

II 契約実施期間が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象機関	航空自衛隊		
審議対象期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日		
審議対象件数	4,945件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数		4件	(審議概要)
建設工事	一般競争	4件	・調達の概要、競争参加資格の設定及び落札者決定の経緯について
	指名競争	0件	
	随意契約	0件	
		意見・質問	回答

○委員からの
意見・質問

○それに対する
回答等

一般競争入札

院内清掃

- 積算に一部業者見積りを採用しているとのことだが、どの部分か。
- 契約期間は単年度か。
- 今回の落札業者が、これまでも継続して契約されていたのか。
- 本業務に特殊性はあるのか。
- 仮に、入札によって業者が変わっても、業務に支障は生じないのか。

- エレベーターの清掃部分です。
- 単年度契約です。
- 平成27年度以降、同社と契約しています。
- 特にありません。
- 特に支障ありません。

空中線（パラボラ）及び導波管撤去

- 本撤去到高度な技術は必要なのか。また、本工事は問題なく履行されたのか。

- 高度な技術は必要とされていませんし、問題なく履行されています。

タイルカーペットの撤去及び設置外

- 積算のための見積りを依頼した業者が、入札にも参加することは可能なのか。
- タイルカーペットの色は、事前に仕様書等で決めているのか、それとも業者側で選べるのか。

- 参加可能です。
- 仕様書で事前に決めています。

無停電電源装置一式の撤去

- かなりの低入札となっているが、落札業者には、積算のための見積りを依頼していなかったのか。
- 撤去後の処分はどうしているのか。

- 見積り依頼はしていませんでした。
- 売却できるものは売払いし、できないものは産業廃棄物として処理業者に処理してもらいます。

II 契約実施期間が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象機関	航空自衛隊		
審議対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
審議対象件数	4,536件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数	4件	（審議概要） ・調達の概要、競争参加資格の設定及び落札者決定の経緯について	
建設工事	一般競争		3件
	指名競争		0件
	随意契約		1件
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>一般競争入札</p> <p>事業系一般廃棄物収集運搬（燃やすゴミ）外</p> <p>○ 燃やすゴミ以外には、ビンも含まれているのか。</p> <p>医事会計派遣業務</p> <p>○ 今回の落札業者が、これまでも継続して契約されていたのか。</p> <p>○ 専門的な人材を求めているということか。</p> <p>○ 派遣契約と専任者を雇うのでは、どちらが安いのか。</p> <p>○ 安いかどうかは、状況が変わっている場合もあるので、契約前に検証することを検討されたい。</p> <p>LEDデスクスタンド外</p> <p>○ 落札業者は、この案件以外にも複数契約されているが、どのような業者なのか。</p> <p>○ 可能な限り、一括で購入しようと心掛けているのか。</p>	<p>○ そのとおりです。</p> <p>○ 平成29年度以降、同社と契約しています。</p> <p>○ そのとおりです。</p> <p>○ 派遣契約のほうが安いと思います。</p> <p>○ 承知しました。</p> <p>○ 地元浦添市にある機械工具の総合商社です。</p> <p>○ 四半期ごと計画的に購入する場合と計画外で購入する場合があります。</p>	

随意契約

泡消火設備総合点検

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">○ 不調に終わった場合、随意契約が可能な根拠はあるのか。○ 積算のために事前に依頼した見積りを、そのまま予定価格としているのか。 | <ul style="list-style-type: none">○ 予算決算及び会計令第99条の2の規定により可能となっております。○ 点検に必要な工数など積算可能なところは、当方で積み上げております。 |
|---|--|